

## 第4期多摩区区民会議 第11回自然災害部会 摘録

□開催日時	平成26年2月25日(火) 午後6時00分～7時40分
□会場	多摩区役所10階第1002会議室
□参加者	荒井部会長、細埜副部会長、安陪委員、石橋委員、吉田委員 (以上、自然災害部会員) 大津委員(委員長・コミュニティ部会)
事務局	門間課長、井川係長、奈良職員
コンサルタント	福田研究員、梅田研究員
傍聴者	1名

### 1 第4期多摩区区民会議報告書(案)について

事務局が配布資料に基づき、第4期多摩区区民会議報告書(案)の修正箇所について説明し、意見交換を行った。

#### (1) 第4期多摩区区民会議について (P2～5)

事務局 P11「向ヶ丘遊園駅前のバス停と駅出口の名称統一」について、条例が改正され駅の名前に統一されることになった。

石橋委員 2年前に出た話の実現したのであれば、補足として記載した方が良いのではないかと。

事務局 表現を確認して記載する。

安陪委員 P7-11「商店街も体力が無くなり続けることが難しくなっている」とある。何がどういう風に難しいのかを記載した方がわかりやすいのではないかと。

吉田委員 後継者や二世がいなくなったということではないかと。

安陪委員 商店のかたが読んだときに、その方がはっきりすると思う。まだ、シャッター通りにはなっていない。

石橋委員 「商店街も商売を続けることが難しくなっている」ではダメか？体力という表現がわかりづらい。

吉田委員 商店街とすると、全ての店が入る。個店の問題だ。

安陪委員 昔の商店街なら、3、4人でやっていたことを、今は2人でやるなど、人手が不足している。

石橋委員 人材ではなく、人数の問題だ。だから、お役を引き受けることができない。

事務局 「商店街も人手が不足して、続けることが難しくなっている」といった表現ではどうか。

荒井部会長 商店街の連携づくりが難しいのが、商店自身の継続が難しいということなのか？他の3つの意見は、連携づくりの課題になっている。

コンサル 人手が不足しているので、小学生や大学生等と連携して何かすることが難しいという内容ではないかと。

事務局 たとえば「商店街は人手が不足して、連携の取組を続けることが難しくなっている。」という意味ですね。

吉田委員 「体力が無くなり」という表現がなくなれば良い。

コンサル それでは今事務局から提案のあったような表現に訂正する。

#### (2) 自然災害部会について (P29～47)

コンサル P38 下に見出しだけがあり、レイアウト的にあまり良くない。P35 表上の余白を詰め

ることで、見出しの下に P39 の文章が何行か入ることになればおかしくはない。

事務局 P39 のマップは、内容までは理解できなくても、何のマップかがわかる程度の大きさで掲載したい。P39 の見出しから改行して次ページに移動すると、マップが小さくなるので、今の提案のように訂正することで、見出しと本文の一体感を付けたい。

石橋委員 P39 の上の文章が P38 までに収まった方が、地図が大きく掲載できるのではないかと？  
コンサル 前回の案ではそうになっていたが、表中の文字が小さく読めないということで訂正した。P38 の上の囲みに「自然災害部会での意見」とタイトルを入れる。

事務局 P38 下のタイトルを「(2) 誰もが安全に避難所にたどり着けるしくみを作る」とし、他に統一する。

石橋委員 P41 ページの図には、「専修大学の大地震対応マニュアル」などとタイトルを入れた方が良い。また、スペースがあるので、図面をもう少し大きくする。

P42「明治大学生田キャンパスに建設される」で良いのか？既に建設されているのだから、「建設された」ではないのか？

事務局 取決書として作られた文書のタイトルなので、このようになっている。ただ、取決書を読まないで、締結したことがわからないのは確かだ。

コンサル 説明文の中に締結年月日を入れるなど、既に締結していることを記述する。

事務局 P44「3 大学との連携の現状と課題」の中で、「明治大学では学生の 3 割が多摩区内に住んでいる。」で良いのかという意見が前回あった。岩崎委員に確認したところ、表記内容が正しく、3 大学の学生全体の 3 割ではないということだった。

大津委員 “大学生は 4 年経つと卒業してしまうため”とあるのが気になる。卒業してはいけないわけではない。

事務局 “卒業するため”とする。

石橋委員 一般の人は、P46 の“公益・利便施設”という表現はわかるのか？地図の注釈等に、公益・利便施設という表記はあるのか？“など”と入れるのであれば、削除しても良いのではないかと。

事務局 掲載項目を絞るための候補なので、“公益・利便施設”という表記を用いることで、イメージが広がってしまうのは、趣旨と違ってくる。

石橋委員 他の項目が具体的に書いてあるのに、これだけ抽象的な表現にするのはどうか。必要なのであれば、“交番”なら“交番”とすべてを具体的に記載した方が良い。

事務局 これだけを抽象にするのは他になじまないのを削除する。本文中からも削除する。

安陪委員 福祉施設などはどうなるか？

吉田委員 福祉施設は、公共施設の中にも含まれるので特に記載しなくても良いだろう。

石橋委員 P40 にも、“公益・利便施設”という言葉がある。また、P40 と P42 の表現を一緒にするとすれば、“防災施設”と“公共施設”を統一した方が良い。

コンサル “公益・利便施設”は削除する。“防災施設”は範囲が広く内容がわかりづらいので、“公共施設”とする。

石橋委員 “作成”と“作製”にこだわりたい。

コンサル マップは文章ではないので、“作製”になる。パンフレットはどちらになるのか？

石橋委員 パンフレットは“作成”で良いだろう。

吉田委員 マップも“作成”で良いのではないかと？

石橋委員 どちらかに統一するならそれでも良い。

大津委員 使い分けると説明しなくてはならないので、“作成”で良いのではないかと。

コンサル それでは、“作成”に統一し、P45 も“作成”とする。

吉田委員 明治大学の学生の3割が多摩区に住んでいるというのは、何人くらいなのか。大勢の生徒が電車から降りてくる。

事務局 明治大学の多摩区のキャンパスに通う学生は7,000人から8,000人いる。年によっても変わるが、そのうちの3割弱、約2,000人が区内に住んでいるということだ。

コンサル P32の図中、“地震発生”“風水害発生”の枠と下の文字が重なっているので、ずらして読めるようにする。

細埜副部長 P42本文中“取組を交わした。”は“取り決め”とするか？

コンサル 覚書のリード文には、“取決めることとした”とあるので、“取決め”とした方が良くもしいない。

大津委員 この文書は、打ち直したものなのか？中には“取極”という文字を使う場合もある。

コンサル ホームページに掲載されたものを貼り付けたので、打ち直してはいない。説明文は“取決を交わした”なので名詞だ。名詞の時には“め”を入れない方が良くのか？

事務局 役所の文書では、名詞の時には送り仮名を入れないのが一般的だ。

コンサル それでは、説明文には送り仮名を入れないこととする。また、取決書はホームページからそのまま転載したものなので、手は加えない。

石橋委員 P32に備蓄品の記載があるが、備蓄倉庫は川崎市として何年度までにすべてを整備するという方針が出ている。解説のように付記することはできないか。報告書を一冊読めば、自然災害のすべてのことがわかるように、情報を掲載できると良い。

事務局 危機管理担当の職員に確認をして、明確に言えるのであれば記載する。

石橋委員 P32の※印の表現“避難所において支障をきたす方がいる”という表現はこれで良いか？行政は、二次避難所をどう定義しているのか？“きたす”という言い方が気になる。

事務局 危機管理担当者から示された文章だが、担当者が作文はしていないと思う。二次避難所の定義なりがあると思うので、再度確認をする。

大津委員 もし無かった場合は、“避難所生活に支障のある方がいる場合”としてはどうか。

コンサル 事務局が確認した上で、正しい表現とする。P31“手揚げ方式”の“揚げ”はこれではない。“手挙げ”が正しいと思うが、念のため表記を確認し訂正する。

吉田委員 P31“平成24年12月現在”とあるが、既に平成25年の数値が出ているのではないか。

事務局 担当に確認し、新しい数値に置き換える。

吉田委員 文頭の“・”と本文中の“・”があるので、文頭を他のものに変更できると良い。

石橋委員 今から“・”を別のものに変えると、全体のレイアウトにも変更が出て来る。

荒井部長 膨大な作業になるので、逆に危ない。

### (3) 進め方

事務局 今日出た訂正の最終確認をどうするか。全部会員でもう一度見るか？区長に渡すときには正式な報告書がないといけないので、全体会で最終の確認をするのでは遅い。

石橋委員 今日出席できなかった委員もいるので、これが最終版ですという形で郵送してはどうか。

安陪委員 荒井部長が最終の確認をすれば良いのではないか。

事務局 修正は事務局が行う。修正したものは、部会員に郵送する。予定としては、今日の意見で訂正した最終版を、来週早々に皆さんに送付する。

吉田委員 今日欠席した人にはどうするか？

事務局 今日資料は欠席委員に送付してはいない。この資料は初めて今日皆さんに提示した。

今日の訂正を加えて郵送するものには、新しい正誤表は送付しない。

コンサル 議事録を作成するので、それを同封する。

## 2 その他

### (1) 今後のスケジュールについて

・企画部会の開催候補日として3月11日(火)を選定した。

・区長への報告書提出の候補日として3月28日(金)を選定した。

いずれも、コミュニティ部会の委員及び区長と日程を調整の上、最終決定をする。

### 〔スケジュール〕

□第7回多摩区区民会議全体会 平成26年3月17日(月)午後6時～

以上